

### 【追加方式と組込方式】

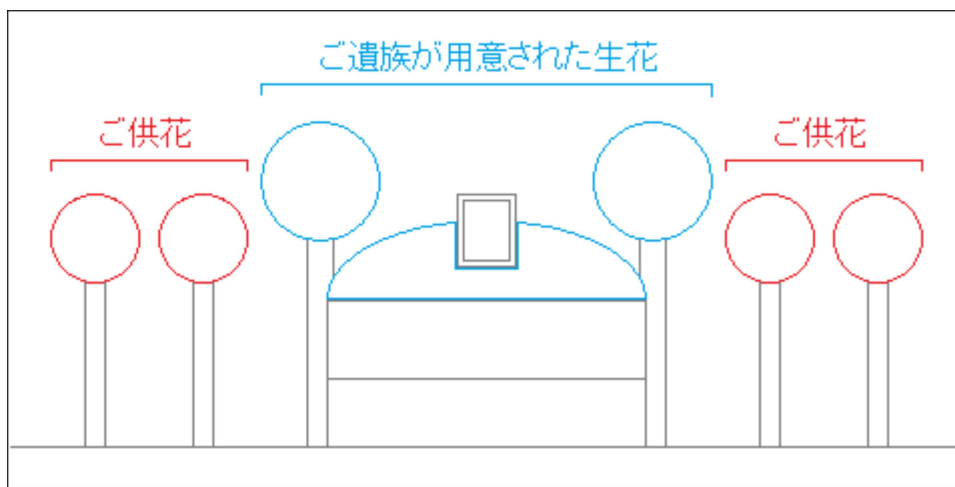
供花を生花装飾の中に加える方法は二通りあります。

ひとつはごく一般的に、ご遺族が用意された生花装飾に、いただいたご供花を逐次加えていく方法(便宜上「追加方式」と呼びます)です。

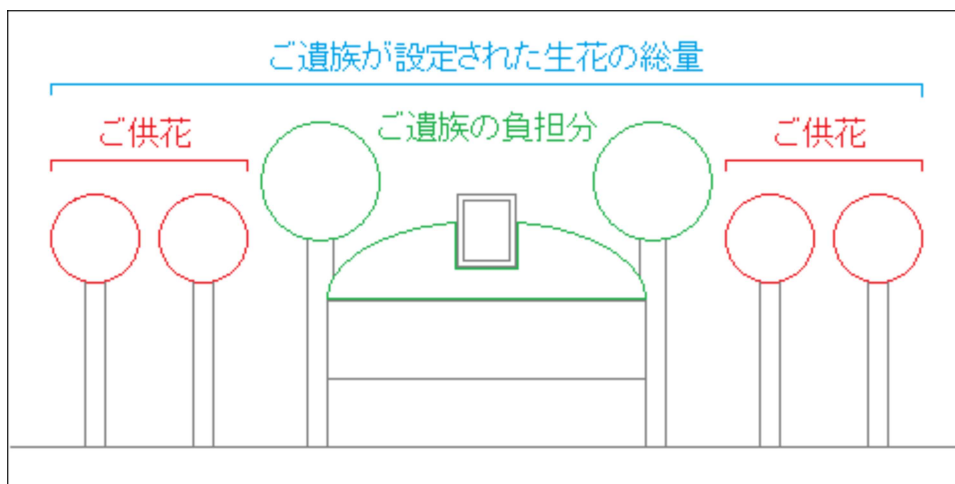
もうひとつは、ご遺族が予め生花装飾の全体量を設定され、ご供花くださるかたにはその費用の一部をご負担いただく方法(便宜上「組込方式」と呼びます)です。供花が増えると、それだけご遺族の費用負担が減っていくということです。

これらの方法は、想定される供花の規模や式場教会のスペース、葬儀の予算等を総合的に勘案してご遺族が選択されますので、ご注文くださるかたはご指定いただけません。

「追加方式」のイメージ



「組込方式」のイメージ



### 【芳名板の掲示】

一般的な葬儀では、供花にはくださったかたの名前を書いた板(芳名板)を立てますが、日本のキリスト教葬儀では多くの場合、芳名板を供花に直接は掲示しません(式場教会や葬儀を司る牧師等の指導により異なります)。そのため、「どの供花がどなたからいただいたものか」ということは、供花の現物を見てもわからないとお考えください。